



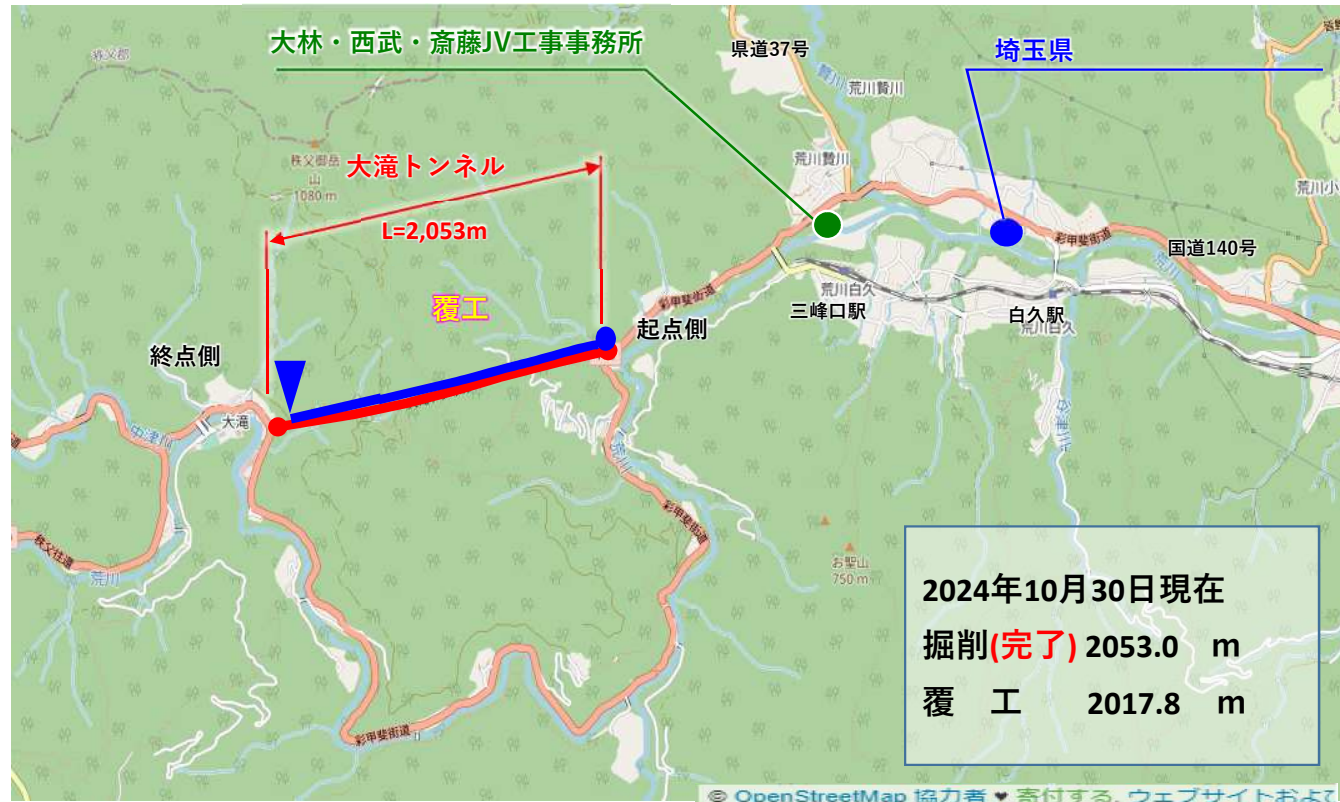
大滝トンネル 工事情報通信

木々の葉も色づきはじめ、朝晩は冷え込みを感じる季節となりましたが、いかがお過ごしですか。私たちが大滝トンネルで仕事をさせていただいてから、早三年が過ぎました。皆さんの御協力でごここまでこれたことに深く感謝申し上げます。

トンネル工事は現在進めている覆作業も、コンクリートを残り6回（終点側坑門を含む）打設して完了となります。今の予定では、12月末に最後の坑門部分のコンクリートを打設する予定です。正月期間中はコンクリートの養生を行い、年明けに型枠、足場、セトルを解体して、坑門裏側の埋戻しを行います。

工事の進捗状況及び、今後の予定

10月末までに、今の拡幅セトルを出口側の拡幅断面用に組替し、11月より覆工を始めます。11月中旬までに5回コンクリートの打設を行いながら坑門部までセトルを進め、下旬より坑門の足場、鉄筋、型枠の組立てを行います。12月下旬に坑門と最後の拡幅断面箇所の覆工コンクリートを同時に打設します。年内は養生を行い、解体は年明けになります。



問合せ先

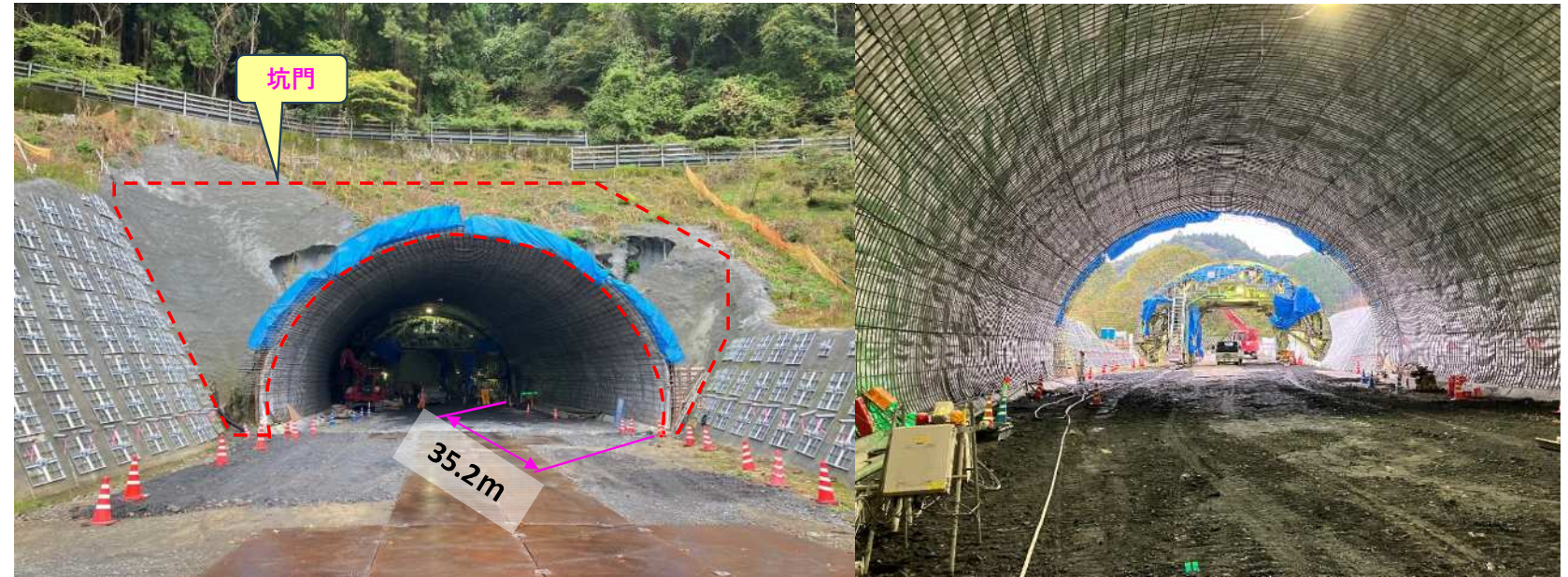
大滝トンネル事業全体 に関するお問い合わせはこちら

埼玉県西関東連絡道路建設事務所
住所：秩父郡皆野町皆野2511-1
TEL：0494-62-5811
担当：小林、宮城、中村

大滝トンネル本体工事 に関するお問い合わせはこちら

大林・西武・斎藤JV工事事務所
住所：秩父市荒川鬮川 703-1
TEL：0494-26-6371
担当：古家、小野寺、古本

終点側坑門部



終点側坑口

覆工コンクリートも残り35.2mになりました。終点側坑門工は赤い点線のような形で仕上がります。坑門の背面はコンクリート打設完了後、埋戻しを行います。

今のセトルを、終点側出口区間の一番大きな断面に組替を行います。（10月いっぱい完了予定）組替後トンネル内に移動して、残り6回の覆工コンクリートを打設するようになります。

起点側仮橋部 法面切土工事

最上部から順次下方へ法面を仕上げながら掘削を行います。岩塊があることから、ブレーカーで壊しながらの掘削となります。



昼間 道路規制



11月、12月は法面上部から下方へ向け、法面掘削を行います。

8：30～17：00まで交通誘導員を立てて、片側交互通行となりますが、御協力をお願いします。

この工事のお問い合わせ先

(株) 山口組 工事部 新井
TEL：0494-22-4747

